

大学・農業関係高校との連携講座(東海大学)

地球温暖化に耐える果樹栽培

受講料
無料

ステップアップしたい方

オンライン併用

無

サテライト講座

無

開催日	令和8年1月13日(火)	申込み締切	令和8年12月23日(火)
開催時間	13時受付開始 13時30分から15時30分まで		
会場	東海大学阿蘇くまもと臨空キャンパス 1号館 1206教室		
会場場所	上益城郡益城町杉堂871-12		
連絡先	TEL:096-248-6600(農業大学校研修部直通)		
優先する受講者(※)	農業者		
定員	40名		
講師	東海大学農学部農学科 特任講師 佐伯 爽 氏		
講座の狙い	東海大学の研究成果の中から、農業者向け的话题を紹介する。		
講座の概要	近年の地球温暖化により、熊本県の主要果樹であるウンシュウミカンの生育不良、果実品質の低下が危惧されています。 今後、さらに深刻化すると考えられる地球温暖化に対して、熊本県の果樹産業はどのように対応していけばよいのでしょうか。 カンキツ類の栽培の工夫や、熱帯果樹の導入まで最新の研究も含めて解説します。		
講座の時間配分	講義・質疑 キャンパス、研究ほ場案内	13時30分 ～ 15時00分 15時00分 ～ 15時30分	
受講上の注意	・集合時間厳守。 ・できるだけ乗り合わせや公共交通機関をご利用ください。		
受講の可否	応募者多数の場合は、優先する受講者(※)を優先し、抽選になります。 登録されたメールアドレス宛に12月24日(水) 頃に受講決定を通知します。		